

自分の命は自分で守る

今こそ耐震補強を!



新潟県中越沖地震による被害状況



東日本大震災や静岡県東部地震の被害状況から、自宅の耐震に不安を抱いた人は多かったのではないのでしょうか。

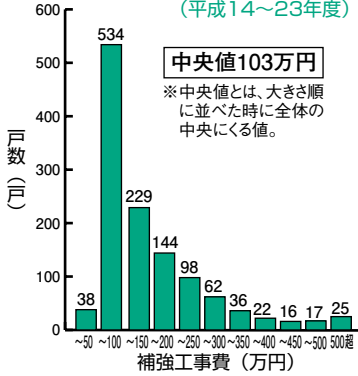
今後、予想される東海地震から一人でも多くの生命を守るため、市は県や国とともに住宅の耐震化を図るプロジェクト「TOUKAI（東海・倒壊）10」を進めています。

耐震診断・補強工事の補助

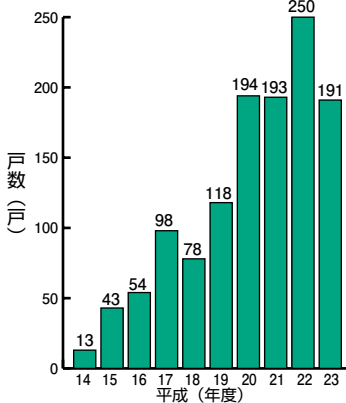
昭和56年5月以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断を無料で行い、補強計画の作成と補強工事の費用を補助します。また、木造住宅以外の建築物の耐震診断・補強工事の費用も補助します。で、ご利用ください（予算額に到達次第終了）。

※なお、耐震診断や補助金制度は、事前の申し込みが必要です。

木造住宅耐震補強工事(1221戸) (平成14~23年度)



木造住宅耐震補強工事補助実績



木造住宅の耐震補強までの流れ

- 無料** 専門家の耐震診断
市が派遣する専門家（静岡県耐震診断補強相談士）による耐震診断

↓ 倒壊の可能性がある場合と診断された場合
- 補助金** 補強計画の作成
補強相談士による耐震補強計画の作成
補助金上限額 1棟 9万6,000円

↓
- 補助金** 耐震補強工事(契約・着工・完成)
補助金上限額 1棟 50万円
※65歳以上の人のみで構成される世帯などは1棟 70万円。

危険なブロック塀を撤去しましょう



静岡県東部地震によるブロック塀の被害状況

昨年3月に起きた静岡県東部地震の際、市内でもブロック塀倒壊などの被害を受け、多くの人がブロック塀を取り壊しました。

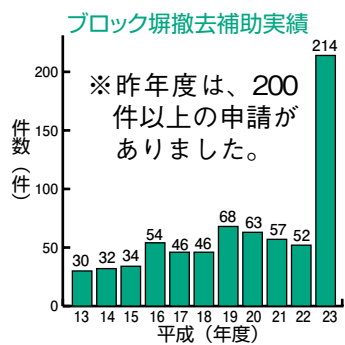
基礎や鉄筋のないブロック塀や積み重ねただけの石塀は、地震発生時に倒れる可能性があり非常に危険です。危険だと思われるブロック塀などをすべて撤去し、より安全な生け垣やネットフェンスなどにしましょう。

★市は、道路に面するブロック塀や石塀を撤去する費用の一部を補助しています。ぜひ、ご利用ください。

補助金額の概要

工事費（撤去費用）と塀の長さ1メートルにつき、8900円をかけた金額を比べて、少ないほうの2分の1を補助します（上限10万円）。

※補助金の交付を受けるには、撤去する前に現場確認が必要です。詳しくは、建築指導課へ。



問い合わせ 建築指導課
☎(55)2903 FAX(53)2773